

「あ〜！ あつい…☀」朝、起きてすぐ出ることばはコレです。夏休み、真っ盛り！ ママたち、お元気ですか？ お子さんたちは、もちろん元気いっぱい、楽しい夏休みを謳歌していることでしょう。

この夏、わたしは、大阪の教会で「子どもたちのこと、ままのりあのこと」をお話させていただく機会を与えられました。原点に立ち戻るため、学生時代、恩師から学んだノートを何年ぶりかで紐解いてみました。金沢の北陸学院という場で9年、幼稚園の教師として勤めました。その源となるノートなので、もう、かれこれ40年以上前のものです。尊敬している恩師のことばで今も鮮明に覚えていることは、「あなたがたは先生と呼ばれてはなりません。先生は子どもたちです。子どもたちから学びなさい。」「子どもたちに寄り添い、子どものことばにならない声を聞きなさい。」「教師は環境の一部です。」「あなたたちは、子どもたち自らの成長を手助けする存在です。」などなど。ノートを開く前に、それらのことばが頭の中にメロディーのように流れてきました。

幼稚園教諭として働き、たくさんの子どもたちとの出会いがありました。

ある時、教室に入らないひとりの子どもがいました。ひとりごとをブツブツ言いつながら、楽しそうに遊んでいました。わたしが彼女を追いかけてつかまそうとすると「ギャア〜！」と騒ぎます。でも、彼女の顔を見ると、目がキラキラしていて、返事がやたら元気で、ニコッと笑った笑顔といったら…わたしは、他の子にはないものを感じました。まさにその子の魅力にとりつかれてしまったのです。隣の

クラスの子で担任はお手上げでした。わたしは自分のクラスがありながら、時間を見つけてはその子と関わらせてもらいました。

ちょうどその年、大学の研究所で「子育てに悩む母の相談室」なるものが発足しました。もちろん、指導員として立候補したわたしの最初の仕事は、その子とママに声をかけ研究所に通ってもらうことでした。

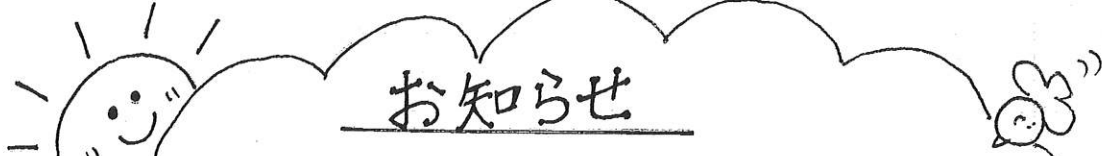
本格的にADHDと診断がついたお子さんとの初めての出会いでした。研究所には「子育てが上手くいかない」とお悩みのママたちがたくさん集ってきましたが、お子さんは皆、発達に何かしらの問題を抱えている子どもたちでした。遊戯療法、行動療法、箱庭療法などを学ばせていただき、ひとりひとりの子どもたちの行動記録をとり、研究し、幼稚園教諭の仕事を経けながら、わたしは発達に問題を抱える子どもたちの魔力に吸い寄せられていきました。

この子たちの魅力をひとこと言うならば…「まっすぐ！」

ひとりで寝転がり車を並べている姿も、しゃべり出したら止まらないところも、「そこ？」という目のつけどころも、パニックになり大騒ぎしているところも、じ〜っと見ていると、ホント、かわいいのです。そして、つい、笑ってしまうのです。多くのママたちが「笑ってもらって救われる」と言ってくれるのですが、かわいすぎて、笑っちゃうのです。

この子たちがパニックになった時、恩師のことばが浮かぶのです。「寄り添い、ことばにならない声を聞く」わたしが、今も徹底していることです。わたしにとって「寄り添う」とは？ 黙って少し離れたところにいることです。必要があれば目を合わせ、それが邪魔な場合は素知らぬふりをして。「子ども自身がもっている成長力」をわたしは信じています。だから声を掛けないのです。逆に、イライラが募り自分で自分を律することができなくなった子には、大きな声で名前を呼んだり、ぎゅっと抱きしめたりする時もあります。こういう話を始めると止まりません(´▽`)o

暑い夏も、この子たちと一緒に、日々葛藤しているママたち、いくら魅力的でも24時間、毎日は大変です！自分の時間をもつこと、自分へのご褒美を忘れずにお過ごしくださいね♡




## お知らせ

8月15日(月)、16日(火)、17日(水)は  
午前・午後、1グループずつ 日替わりで  
カラオケ、ボーリング、コロコロホットケーキづくり  
アイスづくりをします。

詳しくは ケラシを ご覧ください♡  
参加を希望される方は 申し込みを  
よろしく お願いします。土曜日のイベント  
共に ご参加 お待ちしています♡



8月15日～17日までの  
通常のグループはお休み  
です。よろしくお願いします！



まだまだ暑い日々が  
続きますが健康に  
気をつけて、この夏を  
乗り切りましょう！！

(子)

ままのりあ

〒252-0324  
相模原市南区相武台1-21-5  
電話 046-244-4537  
FAX 046-244-4538